

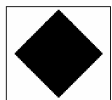
小 / 算数 / 3年 / 数と計算

6 . 大きな数 / 理解シート

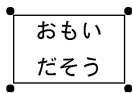
## ふとうごう 不等号って、どんなはたらきをするの



不等号は、大小をくらべた結果を表す記号のことなんだよ。



不等号のはたらきを調べてみます。



◆ 2年生で、15と12の大きさをくらべたとき、「15は12より大きい」ということを、 $15 > 12$ で表しましたね。また、「12は15より小さい」ということを、 $12 < 15$ で表しましたね。このとき使った、「 $>$ 」、「 $<$ 」の記号を不等号といいます。不等号の使い方は、次のとおりです。「大 $>$ 小」・「小 $<$ 大」

◆ 大きな数の大小を、不等号を使って表します。

百万	十万	一万	千	百	十	一
2	4	5	6	1	0	0
	9	8	3	7	0	0
		5	4	3	0	0
		6	4	1	0	0
	3	8	5	0	0	0
	3	8	4	0	0	0

※いちばん大きい位からじゅんに数字をくらべます。

• 2456100と983700

けた数が多い方が大きい。

$2456100 > 983700$

• 54300と64100(けた数が同じ)

5 $<$ 6だから、54300が小さい。

$54300 < 64100$

• 385000と384000(けた数が同じ)

十万・一万の位の数字の大きさが同じなので、千の位の数字でくらべる。

5 $>$ 4だから、385000が大きい。 $385000 > 384000$